

# 校長室だより



H23 (2011) 年度 NO.7

岸和田市立浜小学校 渡瀬 克美

## 「今年を振り返って」

平成 23 (2011) 年の幕開けは、サッカーのアジアカップがカタールで行われ (1 月 7 日～29 日)、日本が優勝し本田圭祐選手が最優秀選手に選ばれ、日本中が歓喜で沸き立ちました。

本校では1月、「なかよしまつり」幼稚園や地域の高齢者の方々を初め保護者の方々にもご参加賜り、盛り上げていただきました。心配されていたインフルエンザはそれほど流行せず、「新型」の前年と比べてほっとしました。

2月1日は、浜小学校創立110年記念日でした。

今年末には、岸和田の幼稚園が100年を迎えました。

また、持久走記録会が浜公園であり、日頃のペースランニングの学習成果を発揮して「速く走るとともに、うまく走る」子どもたちに驚かされました。



3月、忘れもしない11日、校長室でいた私は、職員の「校長先生、気分悪くないですか。」の声でテレビをつけました。すると、未曾有の大震災・超巨大津波が東北・関東地方を襲い、目を覆う惨状に息をのみました。本校では、16日、17日、18日の卒業式、22日の4日間募金活動を行い、112,968円が集まり日本赤十字社を通して被災地に送りました。ご協力本当にありがとうございました。1学期末にも児童会が朝、募金活動をして18,668円を送りました。今回は、地震による崩壊と、大津波に加え、放射性物質問題などが重なり、筆舌に尽くしがたい事態でした。改めて、犠牲になられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

3月18日、37名の子どもたちが、巣立って行きました。別れの言葉の中での素晴らしい歌声にも感動しました。

4月、新入生38名が入学し、239名でスタートしました。子どもを主役にした学校づくりをめざしたい。22日学習参観とPTA総会、今年度のPTA会長は頓花敏修様がお引き受けくださいました。

5月、1週間にわたり校内授業研究を実施しました。子どもたちにつけたい力は、「考える・発表する・学び合う・学んだことをノートする」です。教科は算数です。

6月、視覚障がい者の三輪さんをお招きして、全校児童でお話を聞かせていただきました。子どもたちもお話を『耳と目と心』でしっかり聴いていました。この頃から全校朝会・たてわり集会での聴き方がよくなってきました。7日、5年生「少年消防クラブ」結成。市内で1校選ばれ防火について1年間学びます。10日、警察や役所・交通指導員さんのご指導の元、交通安全教室を実施、自転車の乗り方を学習しました。19日、PTAソフトボール大会が岸城中学校であり準優勝でした。7月、水泳指導が始まり、

「泳ぐとは、息継ぎをして浮いて進むこと」を学びました。6年生が非行防止教室で万引き・喫煙・飲酒について学習しました。20日、台風6号により臨時休業となり19日、1学期の終業式を終えました。18日明け方、女子ワールドカップサッカーで「なでしこジャパン」が優勝。傷ついた日本に勇気がわきました。まさに「絆」です。PTA夜店巡回指導・ラジオ体操指導もありがとうございました。

2学期、9月、子どもが主役の運動会をめざして今年も取り組みました。「よくがんばりました。」

10月、5年生の漁業体験活動。今年も漁連のご協力で実施できました。修学旅行も何とか無事、終わりました。連合音楽会6年生「すばらしかった。」11月、日曜参観、保護者の皆さん、バザーの品物をたくさんありがとうございました。学校教育自己診断にご協力ありがとうございました。親子ハイキングに50名参加。12月、校内音楽会、どの学年もとても素晴らしかった。

ざっと1年間を振り返ってみました。学校も随分落ち着いて参りました。子どもたちの成長がみられます。保護者・地域の皆様のお陰です。うれしいことです。来年もどうぞよろしく願いいたします。

# 「1年間、牛乳パック集めに ご協力ありがとうございました。」

保護者の皆様のご協力で、牛乳パックを集めてトイレトペーパーに交換してもらい取り組み(牛乳パック20枚で1個)のご報告をいたします。

昨年の12月から今年の11月までの間、10440枚。なんと522個のトイレトペーパーをリサイクル業者からいただきました。

月別内訳は下の表のとおりです。

月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
牛乳パック数	1040枚	840	620	900	840	1360	1000	680	600	800	1340	420	10440枚
ペーパー個数	52個	42	31	45	42	68	50	34	30	40	67	21	522個

学校が購入しているロール紙の1個の値段は42.2円です。ですから、522個×42.2円＝約22028円分の取組になるというわけです。ちなみに浜小学校の年間消費量は約700個です。ですからリサイクルでまかなっている割合は

$522 \div 700 = 0.7457$  つまり約75%にもなるのです。残りは業者から購入しています。

1枚いちまい洗ってハサミで切りそろえたものを子どもたちが朝、持ってきてくれています。私も感謝の気持ちを込めて「ありがとう」の言葉を伝えております。

重ねがさねありがとうございます。感謝、感謝です。



## 充実した年末そして、冬休みに

今年も残すところ10日あまりです。冬休みは1年中で一番何かと忙しい年末を控え、子どもたちも家族の一員として、大掃除などで働いてほしいものです。

いささか旧聞に属しますが、浜小学校の5年のお子さんがある新聞に俳句を投稿しました(5月)。

それが見事に載っていたのです。ご紹介します。

### 洗いもの手のひらに春きているよ

大阪府 岸和田市立浜小学校 5年Sさん



【撰者の評】水道水のほのかな温もりに、春の訪れを実感したのです。自分の手のひらに得た感覚をきっかけに、世の中を包み込む「春」の季節感を捉えたところがよかったです。「水」という言葉を使わないで、季節による水温の変化を言いとめているのも、巧みです。

私は、この子の日常生活の中に「洗いもの」があることに、驚きと素晴らしい子育てを感じます。こんなステキな子どもが浜小にいるのです。すごい！！

それではみなさんよいお年を！！そして、来年こそ日本中がよい年でありますように！

